
CRASY FOR YOU

椎名ユキ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

C R A S Y F O R Y O U

【Nコード】

N 6 2 7 1 E

【作者名】

椎名ユキ

【あらすじ】

高校3年生の南波渚^{みなみなぎさ}は、親のリストラがきっかけで、弟の悠貴^{ゆうき}と芸能界にデビューすることに。ハチャメチャな条件の中、働き始めた2人だけ…。

1・まさかのデビュー！？

「では次、52番の人―」

「はい！」

わたし、南波渚は、みなみなぎとただいまオーディションの最中。
内容は”歌手デビュー”。でも、別に歌手になりたいわけではない。

そもそも、わたしは歌は人並みで、ただ音楽の成績がうだったから
出ただけだ。

なんとしても、まだ高校生のわたしが働いて稼がなきゃいけない
理由があるのだ。

そう、それはつい1カ月前のこと・・・。

（あゝ、門限過ぎちゃった！やばいなあ…）

そう思いながら、わたしは玄関のドアをそつと開けた。
時刻はもう日付が変わろうとしている頃。

今日は中学の同窓会で、少し遊びすぎてしまった。

「ただいま！今日は電車に乗り遅れて、ちょっと遅れちゃったけど許して！！」

観念して、用意しておいた言い訳を言いながらリビングに入る。

……けど、何も反応がない。

「お、お母さん？お父さん？」

確かに、わたしの目の前には2人の姿があるのだが。

相当怒らしたのかも……。

「あの…」

「なぞ」

もう一度謝ろうとしたとき、お父さんにさえぎられてしまった。

「…はい」

怖くなって目をつぶると、微かに鼻をすする音。

まさか・・・、と思いつつ顔を開くと、ほとんど泣いているような顔のお父さん。

同じように、お母さんも。

「え、どうしたの…？」

話を聞けば、お父さんがリストラされたとのことだった。

「お母さん、お父さん。大丈夫だよ！わたしバイトするし」

そう言ったとき…。

「バーカ、そんなんでなんとかなるかよ」

いつ帰ってきたのか、そこには弟の悠貴ゆうきが立っていた。

「悠貴！？ちよつと何言つてんの！！」

わたしが怒鳴りつけると、悠貴はフンツと鼻で笑って腕を組みながら言った。

「バイトで4人が食ってけると思ってんの？普通に働くしかねえじゃん」

「でも…、高校中退で働けるとこなんか……」

「あるじゃん。芸能界」

なんでそんな発想になったのかはよくわからないけど、そのとおり
に私たちは今片っ端からオーディションを受けているのだけど、
そう簡単にはいかない。

「どーだった？」

「んー…」

もちろん、言い出した悠貴も一緒だ。

「あー…、名案だと思ったんだけどなあ」

「バカはあんただよねー。ありえないっつの」

「なんだろう…。お前、男っばすぎんのかな？顔は普通なのに」

悠貴とは1つ違いで、高3と高2の姉弟。

昔っから態度がでかくて、なのにモテるからムカつく弟だ。

「あんだねえ！！」

言いかけて、突然話しかけてきた誰かに遮られてしまった。

「ちょっとよろしいですか？」

「……へ？」

.

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6271e/>

CRASY FOR YOU

2010年12月9日14時37分発行